



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER

Dojima Grand Bldg., 1-5-17

Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN

PHONE (06)344-1717



AUGUST, 1987 V-2

1987 ~ 1988 THEME

- IP 互いに助けあおう
- RD 青年と共に働くワイズ
- DG 新しい出発にむかって
- CP 味わおう、みんなで働く喜びを！

- SUPPORT ONE ANOTHER
- HAND IN HAND WITH YOUTH
- TAKE PART IN A NEW START!
- ENJOY WORKING TOGETHER!

EMPHASIS THIS MONTH : JAPAN.....ウェルネスの月(ウェルネス仲間の輪を広げよう)

Thought for the Month

Whoever would be first among you must be slave of all. For the Son of man also came not to be served but to serve, and to give his life as a ransom for many.

あなたがたの間で偉くなりたいと思う者は、仕える人となり、あなたがたの間でかしらになりたいと思う者は、すべての人の僕（しもべ）とならねばならない。人の子がきたのも、仕えられるためでなく、仕えるためであり、また多くの人のあがないとして、自分の命を与えるためである。

（マルコによる福音書10章44-45）

今月の聖句によせて

イエスの弟子達はイエスに対し未熟幼稚な質問をくりかえしてイエスを悲しませた。イエスは自分の最後が近づいていることを知っておられたから、言っておきたいと思って弟子達に語られた。仕えるということは、奴隸が主人に対する関係の行為であるけれど、イエスの真意は、人に仕えるとは人を愛することの手段であり、同じく神に仕えることが神を愛するという人の究極の向うべき方向でなければならないと教えられたものと

思うべきである。更に人間の罪のすべてを背負って自分の命を与えることを併せて予告されたが、弟子達にはこれが解らなかった。このあとイエスは十二弟子一人一人の足を洗われた。なんという謙遜謙虚の極致であろう。イエスの言葉や行動をよく知り体験することによって深く正しい生活の指針を得ると人生そのものが意味深くなると思う。

鈴木 謙介

Statistics (統計)

会員数	36名	ニコニコ献金
会員出席者	18名	
メールアップ	0名	7月 16,000円
出席率	50名	
ゲスト&ビジター	3名	EMC ファンド
メネット	1名	
コメット	0名	7月累計 282,405円

8月例会当番 ウェルネスの月

第5班 藤本、河野、柴田、福永、鈴木

第1例会 8月19日（水）PM 6:30-8:30 ビア・パーティ

場所 肥後橋ローゼンタール（幸福相互銀行ビル2F、肥後橋交差点西北角）

第2例会 8月26日（水）PM 6:30-8:30

場所 YMCA国際・奉仕センター（堂島）

○7月の切手提供者一黒田、森、鈴木、杉浦、掛江、

横山の皆さん

ウェルネスの月

8月第1例会プログラム

日時	8月19日(水) PM6:30-8:30 -Beer Party-
ビールを飲んでウェルネスを大いに語ろう!	
場所	肥後橋ローゼンタール(幸福相互銀行ビル2F) —肥後橋交差点西北角—
司会	藤本君
1. 開会	会長
2. ワイズソング	一同
3. 聖句朗読	河野君
4. ゲスト紹介	会長
5. 中西部長ご挨拶	
6. 日々の糧	
7. パーティー	
8. 各部報告	
9. お誕生日祝い	ドライバー
10. ニコニコ献金	
11. YMCAニュース	
12. 閉会	会長
会費:メン	4000円
メネット・コメット	3000円
例会当番	第5班:藤本、河野、柴田、福永、鈴木の皆さん準備、後かたづけをよろしく。
※第2例会は、8月26日(水)です。	

HAPPY BIRTHDAY

森 庄司君	8. 4	河野 正義君	8. 23
瀬戸孝太郎君	8. 5	山田 孝彦君	8. 23
田中 稔二君	8. 14	谷川 寛君	8. 30
森 晴美メネット	8. 22		

7月例会から—3人のゲスト

大阪サウスクラブの森本武兄とカリフォルニアのフラートン在住の渡辺秀夫、イク子ご夫妻をゲストとして迎えた。

渡辺ご夫妻は、日本の教会での奉仕活動を終え、この9月アメリカへ帰国の予定。離日にあたり、YS仲間を訪ね歩いておられるところで、たまたま鈴木宅にホームスティされ、例会出席が実現。

渡辺兄の若かりし日の経験—傷病からキリスト教入信—は、例会参加者に興味深い印象を与えた様子。

**★Photo caption★**

写真 左から大阪サウスクラブの森本兄、来日中の渡辺ご夫妻、そして入会式で杉本会長と握手する三浦兄。なお、三浦さんのプロフィールに関しては印刷工程の都合で別刷付録で扱いますのでそちらをご覧下さい。

会長メッセージ**Y'SNICATION****杉本 恭之助**

去る6月例会で新年度クラブ会長方針及び各事業委員会メンバーが確認され、次いで7月例会では、新役員就任式、並びに各事業委員長から、クラブ会長方針を受けてそれぞれの事業計画が発表され、出席メンバー全員がよく理解されたことと思います。尚その間、各事業委員会、引継会、役員会等も適宜開催されまことにご苦労さまでした。これでいよいよ新しい年度出発のエンジンもかかって滑り出し先ずは頗当と言ふことでしょう。

これらの計画を遂行するためには、やはり各人に与えられた役割を適切に果たすことが必要であることは申すまでもありませんが、あくまでメンバー相互の信頼と友情に基いたワイズメンらしいコミュニケーション→Y'SNICATIONが大切でこれを図ることによって、よりスムーズな推進を可能にします。そこで例えば、必要情報の伝達方式として、電話連絡システムの活用やプリテン掲載による方法等も、より的確を期したいと思いますので、是非よろしくご協力をお願いします。

ともあれ新年度は大いにY'SNICATIONを図ることを軸にクラブ活動の展開をすこめて参りたいと思います。

クラブの中は勿論、クラブと中西部、クラブと日本区、クラブと国際レベルの関係もこのY'SNICATIONでその実をあげて行きたいものです。

田辺クラブ創立40周年記念例会出席**杉本 恭之助**

7月12日正午から地元天神崎の田辺簡易保険保養センターで総勢94名が出席して盛大に記念例会が開催された。同クラブは天神崎の自然を守る住民運動の支援をクラブの事業としているが、その緑の丘と千畳敷の磯それに青い海の自然を観察し、これは汚しちゃいけないと言う思いを参加者一同に強く植えつけ有意義な記念例会でした。

中西部再編成委員会の報告**杉本 恭之助**

7月4日午後大阪YMCAで第3回委員会が開催され、中西部を2つの部に再編成すると言う委員会原案を中西部長に答申することを確認した。勿論これは将来のビジョンとして3つ、或は4つにすることを指向した過程と言うコメントがついています。来年の代議員会にかけて実施は8・9年7月を目指しています。



IBC WORLD NETWORK

ハワイ・ブラー・クラブ便り

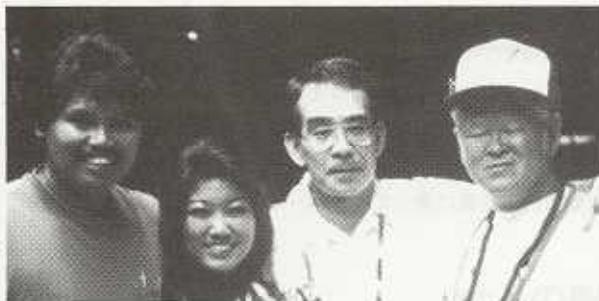
近頃のハワイ区報によりますと、私たちのブラー・ヌアス・クラブのSTEVE WONG氏がRD（区理事）に再任され、RDE（次期理事）にもヌアス・クラブのMAURICE SHIMONISHI氏がなりました。

ハワイ区では、私たちのブラー、ヌアス・クラブは大変活発な活動を進めています。来年のハワイ区大会も五月末のようです。今から計画して参加しませんか。場所はホノルルです。

眞嶋主事エルナクラム訪問

眞嶋主事のインド、エルナクラム・クラブ訪問が実現したことから、私たちの三つのブラー（香港のボヒニア、ハワイのヌアス、インドのエルナクラム）すべてを私たちのメンバーの誰か、訪問したことになります。これからはこの三つのクラブとの交流をどのように推めるか、課題です。

尚、ハワイ区大会の様子を伝えたハワイ区報の記事（THE 51ST HAWAIIAN REGIONAL CONVENTION）を別刷の付録で届けますのでご一読下さい。



ハワイのブラー、ヌアス・クラブのフィリス・サカネ新会長は美人の女性会長（左から二人目）、その隣は谷川君。

（1985年のUSエリア大会於ハワイで撮影したもの）

YMC Aニュース

この夏 奉仕センター主管の海外ツアー

〈ホームステイと英語研修ツアーハワイ〉	アメリカ
高校生・大学生 男子：5名 女子：3名 計：8名	
〈アメリカの大学生との共働き生活ツアーハワイ〉	アメリカ
大学生 男子：2名 女子：5名 計：7名	
〈大自然ロッキーキャンプ、ディズニーランドの旅〉	アメリカ
小学生 男子：2名 女子：2名 計：4名	
〈アメリカ ミュージックキャンプツアーハワイ〉	アメリカ
高校生 男子：2名 女子：1名 計：3名	

強調月間標語 '87-'88

7月 コミュニケーション	1月 ウィズスピリット
8月 ウェルネス	2月 TOF・CS・連帯
9月 EMC	3月 LT
10月 YMCAサービス・ASF	4月 クラブライフ
11月 BF	5月 ネット・ファミリー
12月 IBC・YEEP	6月 国際大会へダッシュ



会場風景

ココナツの大地—インドケララ州コチンを訪れて

眞嶋 克成

わがブラー・クラブ「エルナクラムワイズ」が全インドワイズ大会をホスト！

去る6月12日より14日まで、インドのわがセンティアルワイズのブラー・クラブ「エルナ克拉ム」(ERNAKULAM) ワイズの招待をうけ、全インドワイズ大会に出席する機会を与えられました。

このインド大会は、Y'S MEN INTERNATIONAL INDIA AREA AND JOINTREGIONAL CONVENTIONS となっています。

つまり、CENTRAL INDIA REGION, SOUTH INDIA REGION, WEST INDIA REGION の3つのエリアが合同で開催したのです。

インド各地よりワイズメン・ネット・コメットがこの南部の美しい港町コチンに集まりました。総勢1000名ぐらいではなかったでしょうか。

ワイズ国際会長のハンセン氏もわざわざデンマークからかけつけられました。

私自身も公式のゲストとして皆さんに紹介され、スピーチもさせてもらいました。

なつかしい、K. C. トマスワイズの顔や、マド拉斯のバギースワイズの顔もみつけ、なつかしく再会のひとときをもらいました。

「鈴木さんは元気ですか」「谷川さんは」「森会長さんによろしく」という言葉がかわされ、なつかしく思いました。

センティアルワイズは現在ハワイのヌアスクラブ、香港のボヘニアクラブ、そしてインドのエルナ克拉ムの3つのワイズと姉妹クラブをもっています。

ワイズメンに入っている時に、ワイズのつながりとして、皆さんも一度、交流されることができればと思います。

来年は、京都で国際大会が開かれますが、私たちの姉妹クラブからも参加される方がおられると思います。暖かいものでなしが出来ることを期待しています。

最後に、今回のインド訪問にあたり、クラブメンバーのはげましと支援に心よりお礼を申し上げます。

ワイズ・あっち、こっち（8月）

8月 2日（日）3:00PM～ 日本区YMCAサービス・ASF事業委員会

於神戸YMCA、杉本会長が委員として出席

同 日 1:00～3:30PM 名古屋クラブ・チャーター40周年記念祝会、於名鉄グランドホテル

8月28日（金）6:30～8:30PM ワイズ寄席、大阪土佐堀及び大阪西クラブ主催、於大阪西YMCA

8月30日（日）1:00～5:00PM 博多オーシャンクラブ設立総会、於ホテルニューオータニ博多

中西部長正式訪問！

8月例会に坂本中西部長（和歌山紀の川）が同クラブメンバー数名と共に当クラブを正式訪問の予定。ビア・パーティーはこれでいやが上にも盛り上がることうけあい。

THE CENTENNIAL

鈴木日本区理事通信NO.1より…

1. アジアエリア会長CHIA-LUNG KUNG(香港)の標語決定
“YOUTHFUL&USEFUL”(いつも若く、役に立とう)
2. 新クラブ情報
博多オーシャン (スポンサー、福岡中央)
設立総会 8月30日
京都センチュリー (スポンサー、京都)
チャーターナイト 9月27日
京都洛中 (スポンサー、京都ウエスト)
設立総会 10月18日
京都ウイング (スポンサー、京都めいぶる)
チャーターナイト 11月21日
○目下胎動中! 富士 (熱海グローリー)
宝塚 (神戸) 吳 (広島) 加古川 (姫路)
3. 日本区代表海外各地訪問
 - ・国際議員・次期アジアエリア会長青木一芳君(千葉)
国際議会(於ナイジェリアラゴス市)に出席及び同地区訪問。
 - ・次期日本区理事今村一之君(大阪土佐堀)BF代表としてアフリカ各地訪問(7月13日-8月10日)。
 - ・鈴木俊郎君(TIFY'S)京都国際大会PRのため、米国、カナダエリア大会に出席及び各地訪問。
4. YMCAサービス・ASFより奨学金贈呈
7月8日~26日、体育指導者アメリカ研修に派遣される主事5名に奨学金を贈呈、ウェルネス振興のために新しい情報が期待される。
柳敏晴(神戸Y)、吉崎勇(東京Y)、小田長(広島Y)、神崎清一(京都Y)、福田一儀(神戸Y)

書記からのお願い

1. 今年度は、会長方針にありますように、事業委員会活動を通じてのクラブの活性化を考えておりますので、各事業委員会が責任をもって、その役割を果していただきたいと思います。そのため書記としては、連絡・確認の任にあたりますので、よろしくお願いします。
2. 往復葉書で例会案内と出欠を取りますので、必ずご返送下さい。(例会の1週間前までに届くようにお願いします。)
3. 「ワイスメンズクラブにとって例会出席は最大の関心事であり、出席なくしてクラブの存在はない。」(日本区定款細則8・1)ということで、出席について再認識をお願いしたいと思います。どうしても第一例会に出席が出来ないときは、メールアップの制度を活用して下さい。
メールアップの方法(日本区定款細則8・2)
(1) 区大会、部会、部評議会、クラブ役員会または第二例会に出席した場合
(2) 内外の他クラブ例会に出席されたことが届出された場合
(3) 国際大会その他ワイスメンの国際的会合またはYMCAの国際的会合に出席のため、例会日に不在の場合

プログラム委員会からのお願い

プログラム委員会では、今年度の例会の予定を別紙のように作ってみました。それぞれの月の強調テーマ、行事などを考慮にいながら、バラエティーにとんだプログラムを考えたつもりです。YMCAサービス・ASFにちなんだ留学生のお話、我がDr.Nakamuraのスピーチ、そしてそれ以外に3回のゲスト・スピーチを予定しています。毎月の例会を楽しく魅力あるものにすることが、出席率を上げる一番の方法と考えています。メンバー各位の素敵な御意見、アドバイスをお待ちしていますので、よろしく!

★ 9月16日(水) 第1例会は、5周年記念例会です。

★ 10月21日(水) 第1例会テーマは、YMCAサービスです。
(留学生のゲスト・スピーチ)

EMC委員会からのお願い

今年度は5周年の記念すべき年に当たりますが、ここで、もう一度原点に戻って、クラブの活性化を図りたいと思います。そのためには、出席率を高めることと、新会員を積極的に増やすことが大事かと思います。出席率は、会員の皆様の意識が高まることが肝要ですが、仕事等で出席不可のときは、メールアップを活用して下さい。新会員につきましては、皆様の周りを見回していただいて、この方はという方がおられましたら、どんどんゲストとして、お呼び下さい。そして、クラブに馴染んでいただいて、入会をお勧め下さい。プログラム委員会の作られた魅力的な企画に乗ってメンバー増強をお願いいたします。

Y'Sのアクティヴィティについて

黒田 嶽之

私がYMCAの主事だった頃、青年会員諸君によく話していたことのひとつに、YMCAのA、すなわちAssociationの意味についてであった。“Association is having combined for common purpose”と英英辞典に出ているが、訳すと「アソシエーションとは、共通の目的に向って結びあった状態を言う」となる。また同じ意味の言葉としてfriendship, fellowship等々が挙げられている。

Y'Sの活動にしても、一人の傑出した人が働いてみんなを引っ張るのでなく、そのクラブの全員が、共通の目標を設けて、力を合わせてそれに取組むとき、そこに非常に強い会員間の友愛や同志意識が生れ、チームワークが盛り上るのである。在日留学生への援助活動は、わがクラブの格好の目標であり、全員参加で取組みたい事業である。

編集後記 要領を得ず、皆様に迷惑をかけています。申し訳ありません。できるだけ早く把握したいと希望しています。色々とご意見を下さい。

連絡先: TEL 06-441-0034 FAX 06-445-8871 川越